

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-04-06
事務事業名	自治公民館等整備事業		
事業開始年度	昭和59年度～		
大項目	基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	問合せ先
中項目	基本施策	生きがいのあるまちづくり	担当課(室)
小項目	施策	公民館	職・氏名
			電話
			64-1133

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	自治公民館
目的(何のために)	自治会及び町内会の負担を軽減させるため
行政活動(どのような方法で)	自治公民館及び集会所等の新築、増改築、修繕、下水道排水設備工事及び備品購入等に要した経費に対し、4.0%の補助率(新築の場合は5.0%)で、補助金限度額を超えない範囲において支給する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地区社会教育活動の拠点施設としての充実、発展の一助となる。

事業の実績				
実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
補助金交付要望件数	件	19	23	13
補助金交付実施件数	件	19	23	13
補助金交付金額	円	4,069,000	11,967,002	10,126,000
自治公民館総数	館	153	153	153
建物災害分担金等 消防点検委託料	円		83,030	142,208
活動実績				
事業費	千円	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
直接事業費		4,069	12,988	10,268
人件費		6,145	3,941	823
事業費計		10,214	16,929	11,091
財源				
千円	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
国庫支出金				
受益者負担			937	
一般財源		10,214	15,992	11,091
必要人員	人	0.70	0.51	0.12
結果指標名				
単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
補助金交付実績	説明	-	-	-
結果指標量	件	19	23	13
対前年比	%	-	121.1%	56.5%
活動コスト	円	10,214,000	16,929,000	11,091,000
単位当たりコスト	円	537,579	736,043	853,154
結果指標				
説明	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
結果指標量	人			
対前年比	%	-		
活動コスト	円			
単位当たりコスト	円			

事業の成果			
成果指標名	実施率(%)	式又は説明	実施件数/要望件数
			17年度 18年度 19年度
成果指標量	100.00	100.00	100
対前年比		100.00%	100.00%
到達目標値	100	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	B
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	各自治会が管理する自治公民館を社会教育活動の活動拠点として充実させるため、要望に対し適正に対応している。	
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価<A-E>	
	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	整備内容により補助率が定められており、受益者の負担は適正と考える。要望を取りまとめる際、年度途中の増額補正等が起こらぬよう周知を徹底することが重要である。	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である			
コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	有効性評価<A-E>	
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい		
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	事業実施のためには予算が承認される必要があるため、要望を前年度の10月に取りまとめている。その際、実際に着工が可能となるまで時間がかかるという事業の性格を十分に理解していただく必要がある。	
職 場	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	事業実施のためには予算が承認される必要があるため、要望を前年度の10月に取りまとめている。その際、実際に着工が可能となるまで時間がかかるという事業の性格を十分に理解していただく必要がある。	
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	事業実施のためには予算が承認される必要があるため、要望を前年度の10月に取りまとめている。その際、実際に着工が可能となるまで時間がかかるという事業の性格を十分に理解していただく必要がある。	
市民参画度	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している	事業実施のためには予算が承認される必要があるため、要望を前年度の10月に取りまとめている。その際、実際に着工が可能となるまで時間がかかるという事業の性格を十分に理解していただく必要がある。	
<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			
<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている			

平成20年度の状況		説 明
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量	結果指標量
	14	-
成果指標量	100%	

総合評価	
平成19年度は、要望の13件全てに対応することが出来た。	評価区分 <A-E> B
	妥当性 有効性 効率性

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
	<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果